男爵記念館農機類標本台帳

一般名称: 燻煙炉　3種	現地の通称:

資料種別: ◉ 製品−実物　○ 製品−レプリカ　○ 製品−模型　○ 製品図面　○ 写真等　○ 図書掲載　○ その他

資料種類:
- ☒ 人力用具　☐ 手押式　☐ 耕耘用　☐ 調製用
- ☐ 畜力用具　☐ 乗用式　☐ 施肥播種　☒ 施設類
- ☐ 原動機具　☐ 牽引式　☐ 管理用　☐ 機素
- ☐ トラクタ具　☐ 定置式　☐ 収穫用　☐ その他

管理プレートNo.

台帳No. D077

相手先番号等

統一分類記号

製作者・会社:

製造市・国名

製造年_購入年,標本収集年

使用目的・使用方法等

燻煙炉は、魚介類・乳肉製品等の保存性を高め、特有の風味を付加するため、それら材料を燻煙して燻製品を作る用具である。最下層で木材やウッドチップを不完全燃焼させて多量の煙を出し、中上層に材料を置いて燻煙させる。燻煙材には、桜、林檎、ナラ、ブナ、カシワの木などさまざまな樹種を使うが、木の種類によって出来上がった燻製の味や香りが変わるし、炉の温度によっても品質が変わるため、当農場独自の秘伝があったであろう。
標本は、大中小の３機種があり、製品の大きさや量によって使い分けたと思われる。

利用経過収集記録意義等

仕様書_解説等

右に全体図

全体図　1-2：大中小３機種の燻煙炉

外観特色関連図等

資料の所在

資料追記事項

資料管理経過

作業メモ追記文

台帳管理番号　　・